

## 入試英語を知る 1回目

## 添削問題

GET5A1-S1A1-01

※ここからは「Z Study 解答用紙編」の英語「入試英語を知る」1枚目にご記入ください。

1

次の英文を読んで、以下の設問に答えよ。(50点)

A gesture which has ancient origins is the \*thumbs up sign. Although it is now most popular in Britain, it seems to have ( ① ) in ancient Rome. One form of popular entertainment in Rome was cruel fighting between men and animals, or between two men. The men, who used swords and other weapons, were called

5 “\*gladiators.” The fights were much more cruel than modern boxing or wrestling, and could ( ② ) in the death of at least one of the gladiators. ③When the Roman emperor visited one of these fights, the winning gladiator would look to the emperor for instructions whether to kill the loser, or \*spare him. If the emperor gave the thumbs ( ④ ) sign, the losing gladiator’s life was spared; if

10 the emperor made the opposite sign and pointed his thumb ( ⑤ ), that required that the winner kill the loser. The thumbs up and thumbs down signs, therefore, have their origins in an ancient, cruel sport. The thumbs up sign from the emperor brought good news to a gladiator 2,000 years ago; in modern Britain, it still means good luck. The thumbs down sign, on the other hand, brought very

15 bad news; nowadays in Britain it is not quite so common as the thumbs up sign, but it is still used to indicate various kinds of bad luck or bad news. Fortunately, it is no longer an instruction to ( ⑥ ) someone.

\*thumbs up sign : 「親指を上に向けるサイン」

\*gladiator : 「剣闘士」 \*spare : 「～を助ける」

Paul Snowden : *The Power in Our Hands* (手にひそむ力) (開拓社)

- (1) 空所①, ②, ⑥に入れるのに最も適当な語を次のカッコの中から1つずつ選び、必要に応じて適切な形に直せ。(各5点)  
( bring ; begin ; end ; kill ; respect )
- (2) 空所④, ⑤に入れるのに最も適当な語を次のカッコの中から1つずつ選べ。ただし、同じ語を2回選んでもよい。(各3点)  
( up ; to ; down )
- (3) 次の各文が本文の内容と一致していれば T, 一致していなければ F を記入せよ。  
(各4点)
- ア The thumbs down sign has its origin in an ancient, cruel sport, but the thumbs up sign doesn't.
- イ It was the Roman emperor who could decide the winner and the loser in the fighting between gladiators.
- ウ The thumbs up sign is more popular than the thumbs down sign in Britain.
- エ The thumbs down sign originally meant good luck, but it indicates bad luck or bad news now.
- (4) 下線部③を和訳せよ。(13点)

## 入試英語を知る 1 回目

## 添削問題 解答解説

QET5A1-S1C1-01

1

次の英文を読んで、以下の設問に答えよ。 (50点)

A gesture which has ancient origins is the \*thumbs up sign. Although it is now most popular in Britain, it seems to have ( ① ) in ancient Rome. One form of popular entertainment in Rome was cruel fighting between men and animals, or between two men. The men, who used swords and other weapons, were called

5 “\*gladiators.” The fights were much more cruel than modern boxing or wrestling, and could ( ② ) in the death of at least one of the gladiators. ③When the Roman emperor visited one of these fights, the winning gladiator would look to the emperor for instructions whether to kill the loser, or \*spare him. If the emperor gave the thumbs ( ④ ) sign, the losing gladiator’s life was spared; if the

10 emperor made the opposite sign and pointed his thumb ( ⑤ ), that required that the winner kill the loser. The thumbs up and thumbs down signs, therefore, have their origins in an ancient, cruel sport. The thumbs up sign from the emperor brought good news to a gladiator 2,000 years ago; in modern Britain, it still means good luck. The thumbs down sign, on the other hand, brought very

15 bad news; nowadays in Britain it is not quite so common as the thumbs up sign, but it is still used to indicate various kinds of bad luck or bad news. Fortunately, it is no longer an instruction to ( ⑥ ) someone.

\*thumbs up sign : 「親指を上に向けるサイン」

\*gladiator : 「剣闘士」      \*spare : 「～を助ける」

Paul Snowden : *The Power in Our Hands* (手にひそむ力) (開拓社)

- (1) 空所①, ②, ⑥に入れるのに最も適当な語を次のカッコの中から1つずつ選び、必要に応じて適切な形に直せ。 (各5点)

( bring ; begin ; end ; kill ; respect )

- (2) 空所④, ⑤に入れるのに最も適当な語を次のカッコの中から1つずつ選べ。ただし、同じ語を2回選んでもよい。 (各3点)

( up ; to ; down )

- (3) 次の各文が本文の内容と一致していれば T, 一致していなければ F を記入せよ。 (各4点)

ア The thumbs down sign has its origin in an ancient, cruel sport, but the thumbs up sign doesn't.

イ It was the Roman emperor who could decide the winner and the loser in the fighting between gladiators.

ウ The thumbs up sign is more popular than the thumbs down sign in Britain.

工 The thumbs down sign originally meant good luck, but it indicates bad luck or bad news now.

(4) 下線部③を和訳せよ。(13点)

### 概要

親指を上に向けたり、下に向ける身振りの起源については諸説ある。これはそのうちの1つ。

### 解答

(1) ① begun ② end ⑥ kill (2) ④ up ⑤ down

(3) ア F イ F ウ T エ F

(4) ローマ皇帝がこの戦いの観戦に出向いた時は、勝者の剣闘士は、敗者を殺すべきか、助命すべきかの指示を求めて皇帝の方を見たものだった。

### 解説

(1) ① S seem to do …は「Sは…するようだ」という意味。空所①の前には to have があるが、与えられているカッコ内の語はすべて動詞なので、〈to have + 過去分詞〉という完了形の不定詞になる。主語の it は前の文の the thumbs up sign を受けている。空所①を含む文の前半は「今日、英国で最も使われているのだが」という意味なので、「古代ローマで始まった」とすると内容的にも合う。過去分詞の begun が正解。完了形の不定詞は主節の動詞よりも前の時制を表す。

② 空所②を含む文は「その戦いは現代のボクシングやレスリングよりもずっと残酷で、少なくとも1人の剣闘士の死で…」という意味。and の後の主語も前半と同じく the fights。意味を考えると end in ~ (結果として~になる) が適切。could の後ろなので原形の end。

⑥ 空所⑥を含む文は「幸い、それはもう誰かを…という指示ではない。」という意味。主語の it は前の文の主語 The thumbs down sign を指している。親指を下に向ける身振りは不運や悪い知らせを示すのに用いられるという説明に続く部分。古代ローマでは親指を下に向ける身振りは敗者を殺すことを意味していた。したがって kill が適切。不定詞なので原形。

◀ it seems to do

(2) 空所④、⑤はどちらも if 節中にある。親指が④の向きの身振りを出したら、敗者の剣闘士の命は助けられ、④とは反対の⑤の

向きの身振りを出したら、勝者が敗者を殺すことが求められた。  
12～13行目には The thumbs up sign from the emperor brought good news to a gladiator 2,000 years ago 「2千年前には、皇帝からの親指を上に向ける身振りは剣闘士によい知らせをもたらした」とあることから、④は up で、⑤は反対向きなので down が入る。

- (3) ア 「親指を下に向ける身振りは古代の残酷なスポーツに起源を持つが、親指を上に向ける身振りはそうではない。」11～12行目に The thumbs up and thumbs down signs, therefore, have their origins in an ancient, cruel sport. (それゆえ、親指を上に向けたり下に向けたりする身振りは、古代の残酷なスポーツに起源を持つ。) とある。親指を上に向ける身振りも親指を下に向ける身振りも古代の残酷なスポーツに由来するので、答えは F。

イ 「剣闘士の戦いでは、勝者と敗者を決められるのはローマ皇帝だった。」本文6～11行目の内容より、ローマ皇帝の指示により、敗者の剣闘士を殺すかどうかが決められたことがわかるが、勝敗自体を皇帝が決めたとは書かれていない。したがって、答えは F。

ウ 「イギリスでは、親指を上に向ける身振りは親指を下に向ける身振りより一般的である。」15行目の nowadays in Britain it is not quite so common as the thumbs up sign (今日、イギリスでは、この身振り (=The thumbs down sign) は親指を上に向ける身振りほど一般的ではないが) とほぼ同じ意味。答えは T。

エ 「親指を下に向ける身振りは、元々は幸運を意味したが、今では不運や悪い知らせを示す。」親指を下に向ける身振りは、古代ローマでは敗者の剣闘士を殺す身振りで、16行目では今でも依然として不運や悪い知らせを示すのに用いられると述べられている。したがって、答えは F。

- (4) ○ When the Roman emperor visited one of these fights 「ローマ皇帝がこの戦いの観戦に出向いた時は」接続詞 when は「…のとき」という意味。one of ～は「～のうちの1つ」を意味する。  
○ the winning gladiator would look to the emperor 「勝者の剣闘士は皇帝の方を見たものだった」look to ～で「～の方を見る」という意味。この would は‘過去の習慣’を表す。

◀ It was ～ who  
…の強調構文

- for instructions whether to kill the loser, or spare him 「敗者を殺すべきか、助命すべきかの指示を求めて」この前置詞 for は「～を求めて」という意味。instructions to do ～で「～するよ  
うに」という指示の意味だが、ここではそれに whether A or B 「A  
かBか」が加わり、「敗者を殺すか、助けるかの指示」という意  
味になっている。spare は「～なしで済ます」「～を惜しむ」「～  
(苦勞・不安など)を与えない」などの意味を表すが、ここでは  
「～を助ける」という意味。

### 重要語句

- ancient (l. 1) 「古代の」
- weapon (l. 4) 「武器」
- instruction (l. 8) 「指示」
- therefore (l. 11) 「それゆえ」
- indicate (l. 16) 「～を示す；～を知らせる」
- various (l. 16) 「さまざまな」
- fortunately (l. 16) 「幸運にも；幸いなことには」ここでは文全体を修飾している。

### 注

- entertainment (l. 3) 「娯楽」
- sword (l. 4) 「剣」

### 全訳

古代に起源を持つ身振りの1つが、親指を上に向けるサインである。今日、イギリスにおいて最もよく使われているのだが、それは古代ローマで始まったようである。ローマで人気のあった娯楽の形の1つに、男と獣、あるいは2人の男が行う残酷な戦いがあった。その男たちは、剣や他の武器を用い、「剣闘士」と呼ばれていた。その戦いは現代のボクシングやレスリングよりもずっと残酷で、少なくとも1人の剣闘士が死ぬことで終わることもあった。ローマ皇帝がこの戦いの観戦に出向いた時は、勝者の剣闘士は、敗者を殺すべきか、助命すべきかの指示を求めて皇帝の方を見たものだった。(③)もし皇帝が親指を上に向けるサインをしたら、敗者の剣闘士の命は助けられ、もし皇帝が逆のサインをし、親指を下に向けたならば、勝者が敗者を殺すことが求められた。それゆえ、親指を上に向けたり下に向けたりするサインは、古代の残酷なスポーツに起源を持つのである。2千年前には、皇帝からの親指を上に向けるサインは剣闘士によい知らせをもたらした。現代のイギリスでは、そのサインは今もなお幸運を意味している。一方で、親指を下に向けるサインは大変悪い知らせをもたらした。今日、イギリスでは、このサインは親指を上に向けるサインほど一般的ではないが、依然としていろいろな種類の不運や悪い知らせを示すのに用いられている。幸い、そのサインはもう誰かを殺せという指示ではない。